

【保々小学校 6つの重点目標の取り組み】

| | 大好き | つながる | じっくり | やってみる | すこやか | まなぶ |
|-----------------|---|---|---|--|---|--|
| | 自分やまわりの人を大切にし、自信をもてる子 | 出会いを通して、誰ともつながる子 | 工夫を重ね、ねばり強く取り組む子 | 自ら具体的な目標をたて、チャレンジする子 | 丈夫な体・強い心を持つ子 | 自ら学び続けられる子 |
| いきいきと活動できる環境づくり | ◎豊かな活動を展開できるように、学習環境の整備に努めます。 | ◎なかよし給食・児童大集会など子どもたちをつなぐ活動を進めます。 ◎総合的な学習の時間やクラブ活動で地域とのふれ合いに努めます。 | ◎基礎学力充実タイムや家庭学習を活用し、読み・書き・計算などの基礎学力の定着を目指します。 | ◎学習園などを活用し、自然の恵みや環境を守ることの必要性を体感できる活動に取り組みます。 | ◎家庭と連携して早寝・早起き・朝ごはんを生活習慣とするように働きかけます。 | ◎ICT機器やホワイトボードなどの活用を進めます。 ◎自主的な読書習慣と家庭学習の定着を、家庭と協力して取り組みます。 |
| 聴き合い学び合う授業づくり | ◎子どもたちが認め合える場を設定し、子どもたちが意欲的に活動できる授業づくりを進めます。 | ◎聴き合い、考え合いとなる課題・子どもが自分の考えを持てる課題を提示していきます。 | ◎子どもたちの興味や疑問を大切にしたい課題を追究する学習活動を取り入れます。 | ◎地域の自然や文化を守ろうとする地域の方々の姿に学ぶ活動に取り組みます。 | ◎食育や健康教育などを通して、健康づくりへの関心を高めます。 ◎自分の体を知り、丈夫な体をつくらうとする子の育成に取り組みます。 | ◎友だちの思いや考えをもっとよく知ろうと聴くことができる子の育成を目指します。 ◎自分の思い考えをもっと友だちに知ってもらおうと話すことができる子の育成を目指します。 |
| ともに生きる仲間づくり | ◎学級遊びなどを通して、友だちと楽しむ喜びを実感できる取り組みを進めます。 ◎将来の夢を語り合います。 | ◎子どもたちが安心してかわり合い、お互いのよさを認め合う学級づくりを進めます。(遊ぶ、日記・作文指導、QU検査の活用など) | ◎委員会活動や係活動などを通して、子どもたちの自主的な活動を進めます。 | ◎班学習などを通して、友だちとともに課題を追究する活動を取り入れます。 | ◎ふれあいタイムに、外遊びをするように進めます。 ◎人権に関わる問題を解決しようとする子の育成に取り組みます。 | ◎聴き合い、学び合う学級集団づくりを進めます。 ◎つながりを大切にして、人権について学び合う人権総合学習に取り組みます。 |
| 支援体制づくり | ◎主に算数科で複数の指導者による支援体制を設けます。また、放課後や長期休業中に必要な個別支援を実施します。 ◎特別支援教育の充実を図ります。(保護者との相談、関係機関との連携、校内特別支援委員会の定例化) ◎保幼小中高が連携し、保育参観・授業参観を通して、子どもの育ちと学びの把握に努め、一人ひとりに応じた支援体制を築きます。 ◎スクールカウンセラーとともに、子ども・保護者の心のサポートに努めます。 ◎子どもたちに向き合い、教材準備ができる時間を確保していきます。 | | | | | |
| 開かれた学校づくり | ◎自由参観・懇談会・講演会、プール開放、ボランティア活動など保護者・地域住民の学校教育への参画を更に進めます。 ◎学校づくりビジョンへの理解を深めるとともに、学校づくり協力者会議で適切な学校関係者評価を実施します。 ◎学校だより、学年・学級だより、ホームページを通して、教育活動のねらいや子どもたちの姿、学校の様子を積極的に発信します。 | | | | | |
| 安心・安全な学校づくり | ◎保々の子どもを全職員で見守ります。 ◎栽培活動や飼育活動を通して、学校の環境にうるおいが感じられるようにします。 ◎児童の安全意識・防犯意識づくりに取り組みます。(危機回避能力の指導・向上、防犯教室、交通安全教室、防火教室、校内・校区の安全マップづくり) (必要なきまりについて考え、守ろうとする自律心を育てます。)(自分の命を守ることができる子を育てます。) | | | | | |